

【祝】倉吉市役所第2庁舎が開庁！

令和2年1月6日に倉吉市役所本庁舎から約400メートルほど離れた倉吉銀座通り(倉吉市堺町2丁目253-1)に第2庁舎が開庁。本日より新しい庁舎での業務が開始されました。



第2庁舎の全景(2020年1月6日撮影)

■ 経緯

倉吉市は、平成28年10月の鳥取県中部地震で庁舎の一部に大きな被害を受け、東・南庁舎の移転を検討。株式会社いない(社長 天野達也)は、前社長(故・稻井範行)の「地元で育てていただいた企業だから地元に恩返しできる企業でありたい」という意向から、平成29年12月に保有していた旧ホテイ堂ビルを倉吉市に譲渡。倉吉市は、旧ホテイ堂ビルを新たに第2庁舎として整備を進めていました。



入口には記念碑が設置



テープカットの様子
(※中央が石田市長、その左が稻井会長)

■ 開庁の記念式典

この新しい庁舎の業務が本日より始まり関係者100人あまりが出席して記念式典が開かれました。テープカットには石田耕太郎市長をはじめ、株式会社いないから会長(稻井幾子)が参加。

新しい第2庁舎は商店街の一角にあり、市民生活に直結する転入転出や戸籍年金などの窓口業務が1階フロアに集約されており利便性が向上。また、入口から受付窓口までの距離が短く、利用しやすい印象を受けました。市民の皆さまが快適に利用できる庁舎となることを願っています。

株式会社いない